

農作物病害虫発生現況情報（6月） ねぎ編

1 さび病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（図1）。

2 ベと病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（図2）。

(2) 現地では、一部圃場で発生が確認されている。

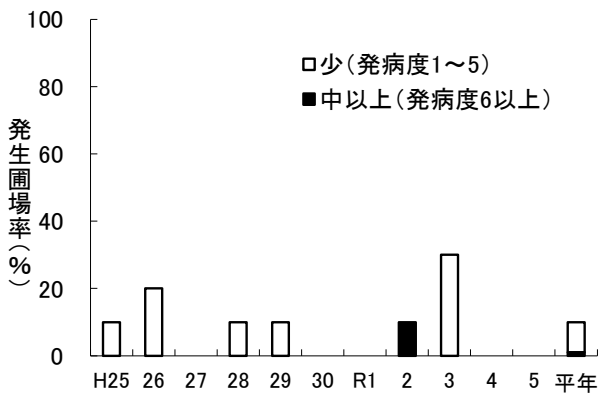


図1 さび病の発生圃場率の年次推移 (6月下旬)

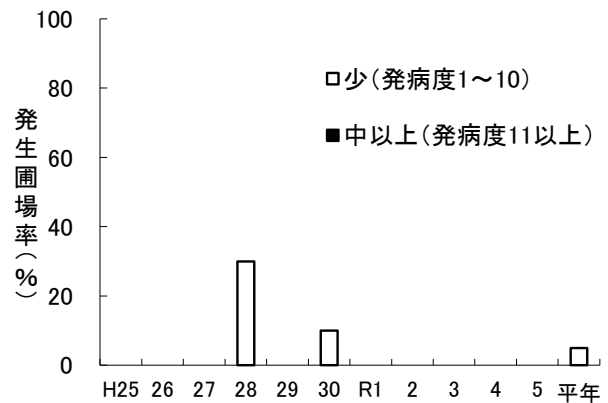


図2 ベと病の発生圃場率の年次推移 (6月下旬)

3 黒斑病・葉枯病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は50.0% (平年2.0%) であり、平年より高かった (図3)。

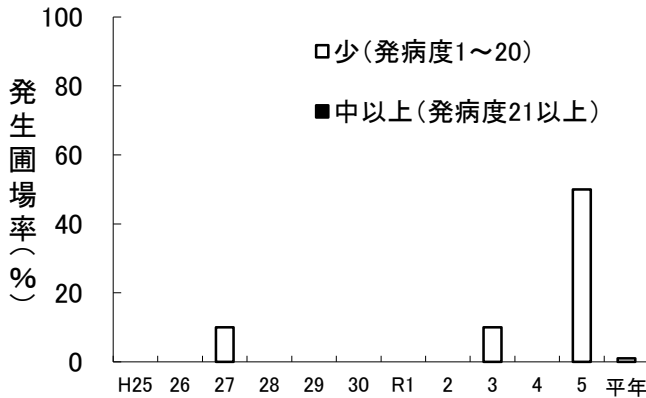


図3 黒斑病・葉枯病の発生圃場率の年次推移 (6月下旬)

4 ネギコガ

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった(図4)。

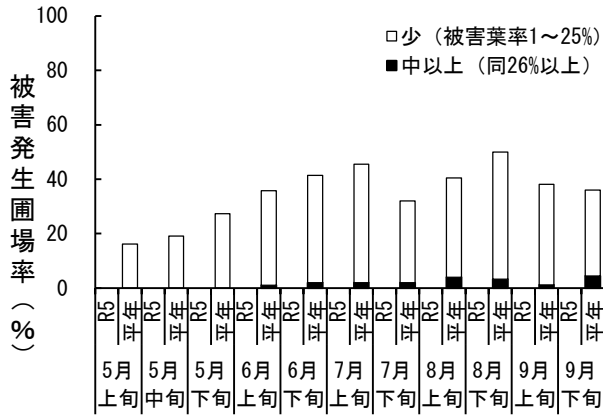


図4 ネギコガの発生圃場率の時期別推移

5 ネギハモグリバエ

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は 40.0% (平年 48.6%)、被害程度中以上の圃場は 10.0% (平年 13.2%) で、いずれも平年並だった(図5)。

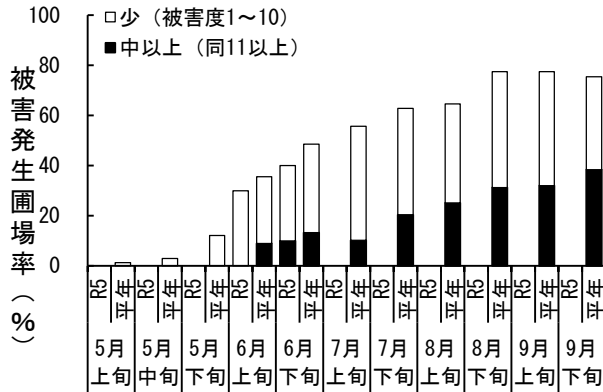


図5 ネギハモグリバエの発生圃場率の時期別推移

6 ネギアザミウマ

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は100.0% (平年 93.0%) で平年よりやや高かったが、被害程度中以上の圃場率は30.0% (平年 40.8%) であり平年よりやや低かった(図6)。

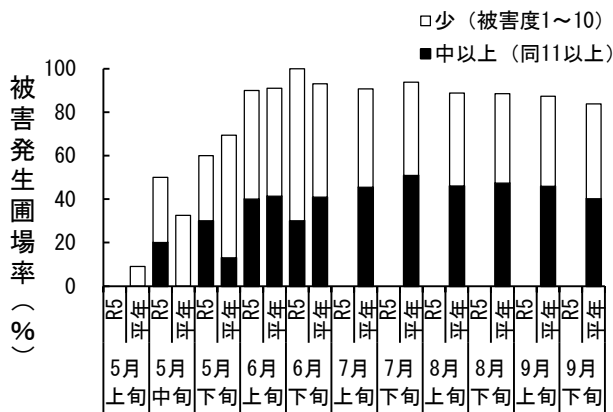


図6 ネギアザミウマの発生圃場率の時期別推移